

QRコードタイムカードシステム使用方法

1 ソフト概要

拙作 ID カード発行システム で作成した ID カードの QR コードを利用したタイムカードシステムです。

ID カード発行システムで発行した ID カードの QR コードを Web カメラで読み取り、合成音声で氏名（ふりがな）を読み上げます。

メンバー区分 = '9' のデータは読み込みません。退職者などとして利用してください。

2 必要な環境

拙作 ID カード発行システムが同じ PC で稼働している必要があります。

<http://www.vector.co.jp/soft/winnt/business/se512480.html>

からダウンロードできます。

また、Firebird データベース サーバー版も必要です。

<http://www.firebirdsql.org/en/downloads/>

からダウンロードできます。

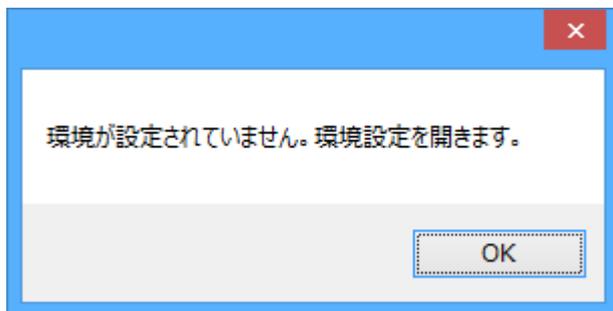
SYSDBA のパスワードは既定値でお願いします。

3 起動方法

TimeCard.exe をダブルクリックして起動してください。

4 初回起動時

初回起動時は次のようなメッセージを表示します。



「OK」ボタンをクリックしてください。

環境設定画面が開きます。

5 環境設定

Form090Setting

タイムカードシステム

環境設定

組織名

IDカードフォルダー 参照

カメラ TOSHIBA Web Camera - HD

バックアップドライブ

バックアップドライブはOSDドライブと物理的に異なるドライブを指定してください。
リムーバブルディスクを推奨します。

保存 閉じる

適切に設定してください。「ID カードフォルダー」は、拙作 ID カード発行システムの IdCard.exe のフォルダーを指定してください。「参照」ボタンをクリックするとファイルを開くダイアログが開き、容易に設定することができます。

設定例を示します。

Form090Setting

タイムカードシステム

環境設定

組織名 山田健一工業

IDカードフォルダー D:\IdCardExe 参照

カメラ TOSHIBA Web Camera - HD

バックアップドライブ E リムーバブルディスク

バックアップドライブはOSDドライブと物理的に異なるドライブを指定してください。
リムーバブルディスクを推奨します。

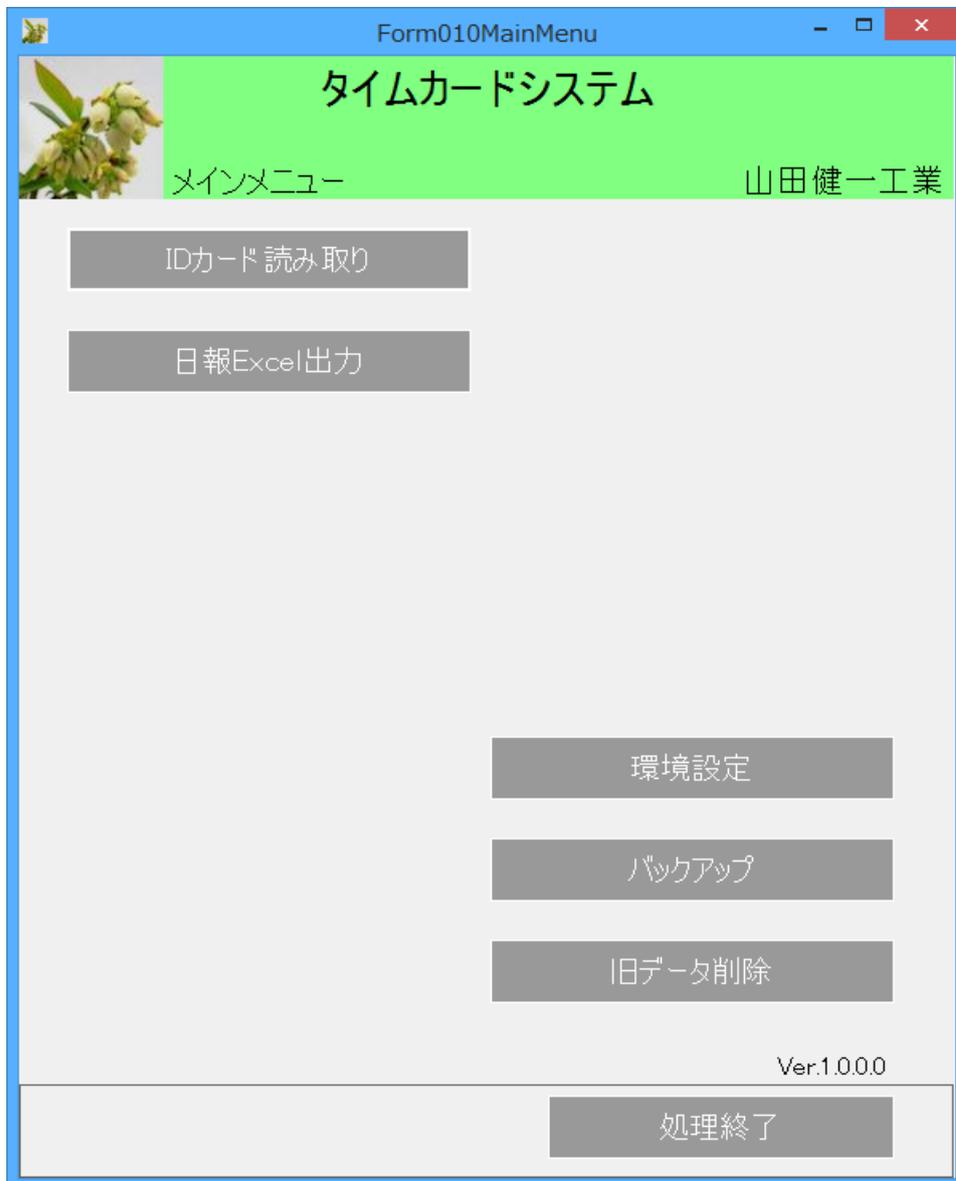
保存 閉じる

6 メインメニュー

環境設定が終了すると、メインメニューを表示します。

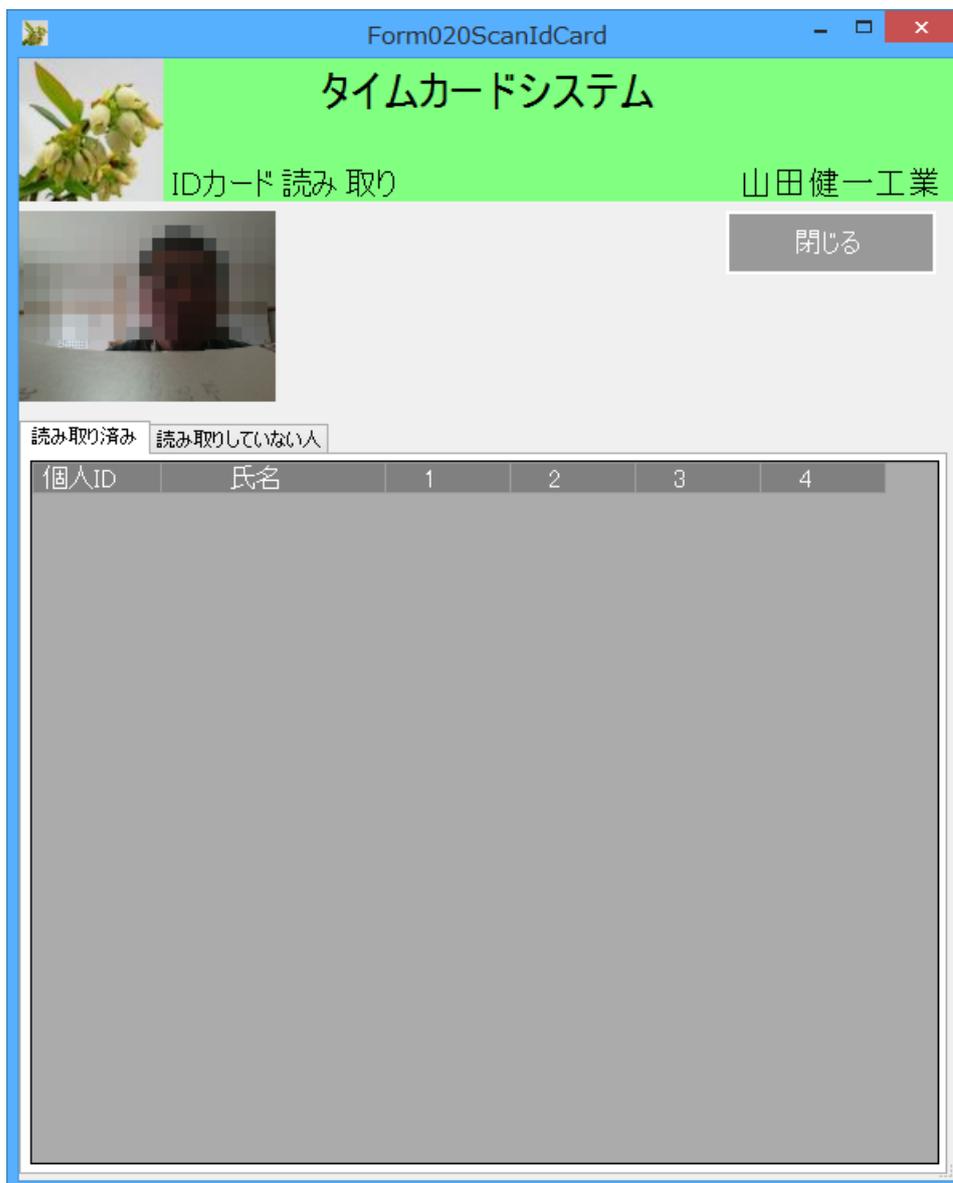
次回からの起動もメインメニューを表示します。

環境設定をやり直したいときは「環境設定」ボタンをクリックしてください。



7 ID カード読み取り

「ID カード読み取り」 ボタンをクリックすると次のような画面を表示します。



ノート PC の Web カメラ画像が表示されていますので、モザイクを入れてあります。

<http://yamadaken1.hatenablog.com/entry/2016/02/11/154350>

で紹介している「QR コード読み取り補助装置」を装着しています。

ID カードの QR コードを読ませると、合成音声で氏名（ふりがな）を読み上げます。

一定間隔で読み取りを行っている関係から、ID カード以外のバーコードを読み取ってしまう可能性があります。ID カード発行システムの QR コードに合致しないバーコードを読み込んでしまった場合は、「ピー」という高いエラー音を発します。

メンバー区分 = '9' のデータは対象外ですので、このデータを読み取った時も「ピー」という高いエラー音を発します。

7-1 「読み取り済み」の表示

一覧部分に読み取った人のデータを読み取り時刻とともに表示します。

読み取り時刻は最大4件表示します。



個人ID	氏名	1	2	3	4
a001	散布留美子	09:09:51			
a002	散布瑠璃太郎	09:09:57			
a004	山田健一	09:09:40	10:46:07		
a005	テストイチロウ	09:09:46			

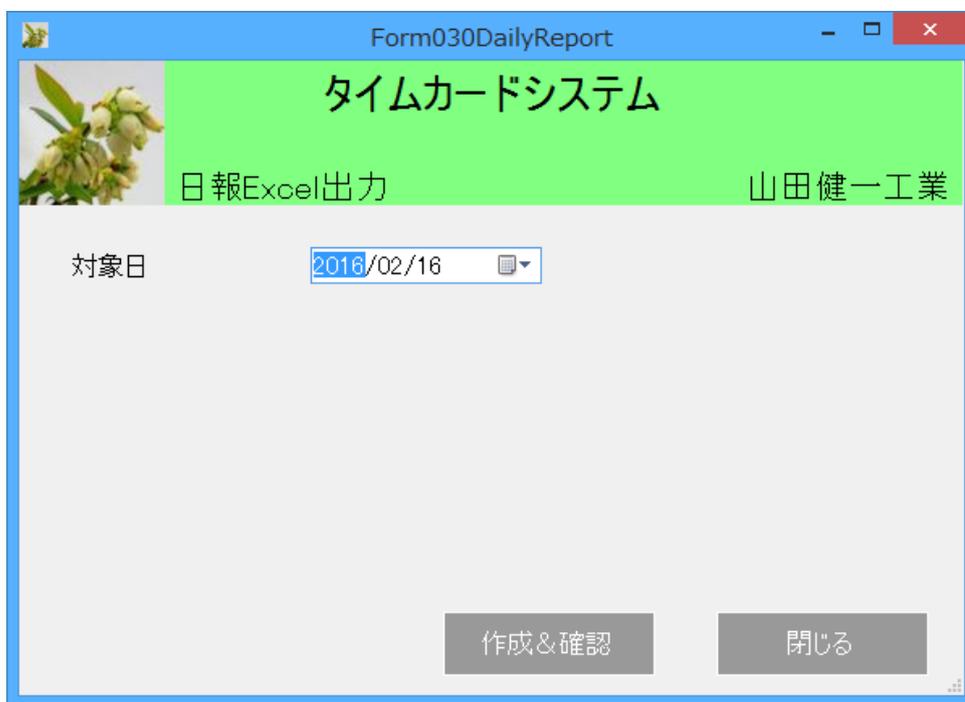
7-2 「読み取りしていない人」の表示

「読み取りしていない人」タブをクリックすると、まだ読み取りをしていない人を知ることができます。

個人ID	氏名	ふりがな
a006	テスト太郎	てすとたろう
a007	テスト次郎	てすとじろう
a008	テスト三郎	てすとさぶろう
a009	テスト四郎	てすとしろう
a010	てすと五郎	てすとごろう

8 日報 Excel 出力

タイムカードを読み取った時刻を日報として Excel ファイルに出力します。
Excel がない場合は、Excel 互換ソフトをインストールしておいてください。
「日報 Excel 出力」ボタンをクリックすると次のような画面が開きます。



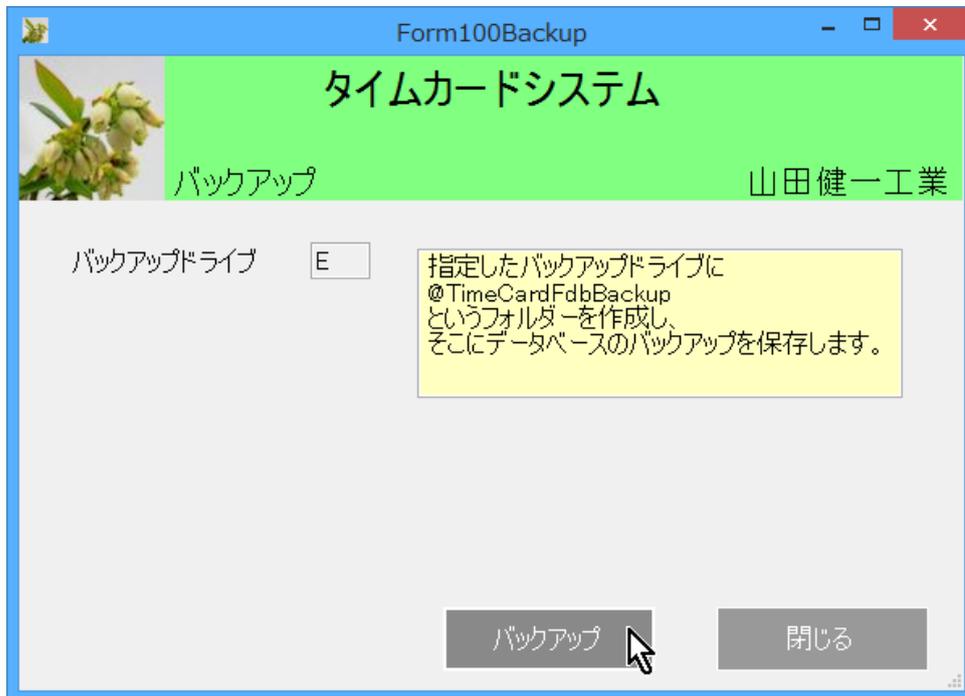
「作成&確認」ボタンをクリックすると Excel ファイルを作成して開きます。

個人ID	氏名	読み取り時刻					
a001	散布留美子	09:09:51					
a002	散布瑠璃太郎	09:09:57					
a004	山田健一	09:09:40	10:46:07	13:26:50	17:32:45		
a005	テストイチロウ	09:09:48					
a010	てすと五郎	13:36:58					

対象日に読み取った時刻が右側に展開されて行きます。

9 バックアップ

次のような画面が開きますので、「バックアップ」ボタンをクリックしてください。

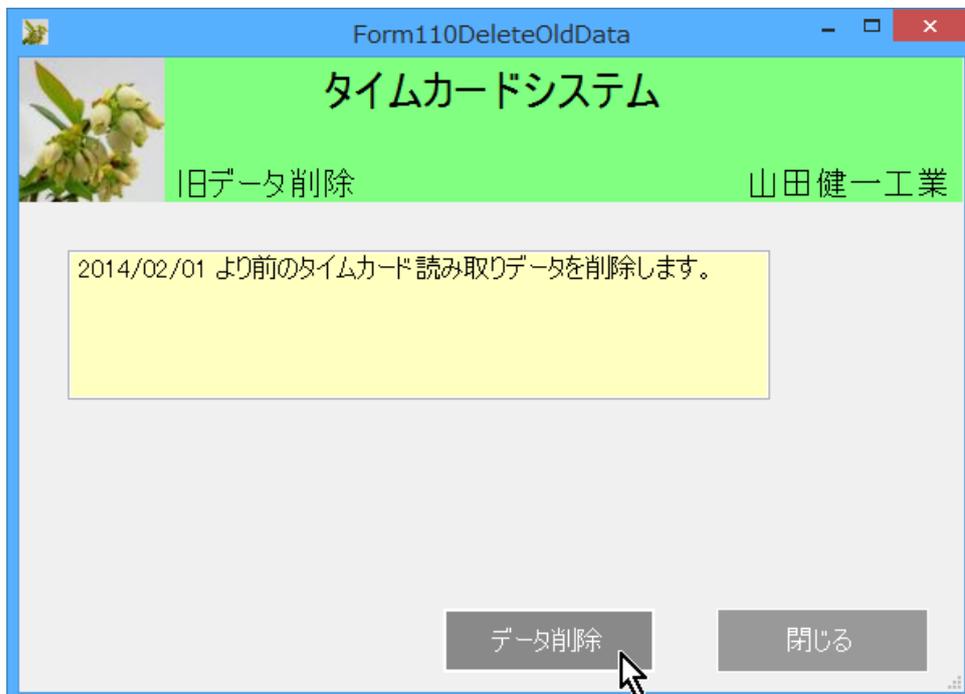


10 旧データ削除

2年前の1日より前の古い読み取りデータを削除します。

動作が若干軽くなることが見込まれます。

次のような画面が開きますので、「データ削除」ボタンをクリックしてください。



11 音声合成について

このシステムは MikoVoice

<http://www.eonet.ne.jp/~mw31/mvoice/>

を利用して音声合成しています。

MikoVoice が使用している音声（和音マコ音源）は以下の和音マコ音源配布所に記載した利用規約に基づいて音源管理者（kenchan）の許諾の上で利用しています。

<http://kenchan22.web.fc2.com/i/nagonemakovoiced.html>

12 カスタマイズについて

このソフトのカスタマイズや、自社システムとの結合など、有償でお受けします。

<http://yamada-ken1.jimdo.com/>

の[お問い合わせ]

<http://yamada-ken1.jimdo.com/%E3%81%8A%E5%95%8F%E3%81%84%E5%90%88%E3%82%8F%E3%81%9B/>

から、連絡ください。

以上